

◆保育室事業

◎お子さんを預けて学べます

公民館は誰でも、いつの時期にも、人として成長し合えることをたいせつに考え講座を開設しています。

保育室事業は、講座参加者のお子さん(未就学児)を、保育室で保育者が預かりその間、親たちは講座室で学習します。

それぞれの講座の学習内容の他子どもを預け預かることを通して、毎日の生活や育児を共に考えます。

☆公民館保育室のある1日☆

12:00



④保育室の中から「もおいしい〜い?」(子)、「もういいよ〜!」(親)でドアがオープン。親子の再会!毎回感動的です!!

9:55



①保育室の前に集まり「もおいしい〜い?」(子)の中から「もういいよ〜」(保育者)と声をかけあつて入室します。

11:00



③保育室で子どもたちはおやつタイム。今日のおやつは何かな? お当番だあれ??

10:00



②親は講座室へ移り学習開始。仲間と共に学び合います。

★公民館保育室の三つの目標★

- ①子どもたち一人ひとりが、自分のことは自分で考えて、行動できる力を育てます。
- ②自分のことを大切にすること。そして相手の気持ちも大切に受け止める力を育てます。
- ③仲間たちがそれぞれ信頼し、期待し、一人ひとりが大切にされる関係づくりを育てます。



☆保育者の声☆

私たちは、公民館の講座の参加者から、子どもたちをお預かりする公民館保育者です。

子どもたちが安全に過ごせることはもちろん、子どもたちが仲間の中で遊びをとおして共に成長することを支えています。

参加者の皆さんが安心し、信頼し、お子さんを預けることができよう講座の初回に、親子、保育者、担当職員が揃い、保育オリエンテーションを行っていただきます。

子どもたちがより良い時間を保育室で過ごせるようにと考えられています。



▲保育オリエンテーション(公民館保育室にて)

☆参加者の声☆

「自分をじぶんでフォローアップ」

子どもとの関係で悩んでいて参加しましたが、講師のひとつひとつの言葉、スキルがとても実践的ですぐにでも役立つことがたくさんありました。子どもとの関係がとても良くなっています。

はじめは難しそうな内容だなと思いましたが、生活に結びつく内容で、また続けて欲しいと思います。

終わってしまったのが残念なくらい充実した内容で、人の前で話すのも最初より不得意ではなくなりました。今からすべきこと、取り掛かりたいことがわかったのが一番の収穫です。

松林分館

「子育て期にこそコミュニケーション力を!」

講座に参加して、自分の気持ちにしっかりと向き合うことができ、今後の目標を見据えることができました。

保育室での子どもたちの託児を通じて、子どもの変化が大きく、その成長が見られるのが嬉しかったです。

自分自身を知ることができ、上手に相手と対応する方法を知りました。前向きな気持ちになってきました。

白梅分館「手作り絵本教室」

保育のことも見つめなおすことができ、自分の学びたいことも勉強できるなんて本当に素晴らしい時間でした。また、興味のある講座があったら受けさせて頂こうと思っています。

相談し合える仲間や子どもをいつも温かく見ていてくれる保育の方など、沢山の方達のおかげで納得できる絵本ができました。

子育て中のママさんだけでなく、様々な年齢の方と活動することができ、より視野が広がりました。

